



令和6年度スローガン

笑顔とあいさつでつながる 天津っ子

家庭・地域が「笑顔」になる学校

- ・ 友達となかよく学び、安全に生活している学校
- ・ 気持ちの良い「あいさつ」ができる学校
- ・ 学びの姿、成果のみえる学校

児童が「笑顔」になる学校

「すすんで学ぶ子」

- ・ 興味関心をもって課題追究できる授業
- ・ 児童の実態にあった授業
- ・ 「できた」「分かった」+「もっと」と思える授業
- ・ 友達との関わりの中で、自分の考え、意見が大切にされている授業
- ・ 学習のルールが守られている授業

「自分と人を大切にする子」

- ・ 目標をもって学校生活をおくることができるクラス
- ・ 自分たちの力で学校生活をよりよくすることができるクラス
- ・ 自分の役割、居場所があるクラス
- ・ 気持ちの良い「あいさつ」がかわせるクラス
- ・ 生活のルールが守られているクラス

「健康に生活する子」

- ・ 運動の楽しさを味わう経験、多様な運動経験ができる学校
- ・ 健康課題に応じた生活習慣の改善を図れる学校
- ・ 安全に生活できる学校

教職員が「笑顔」になる学校

- ・ 目標を共有し、前向きに協働できる学校
- ・ 語り合え、支え合え、高め合える学校
- ・ リフレッシュできる時間のある学校

「健康に生活する子の育成」

○ 健康的な生活の重要性を自己発見し、自ら実践できる機会を設定する。

「自ら気づき、生活習慣を整える力を高める」

「自分と人を大切にする子の育成」

○ チームでの活動の充実を図るとともに、活動を通して人間関係づくりに対する人権的・道徳的な価値付けを行う。

「だれとでも協力して活動する力を高める」

「すすんで学ぶ子の育成」

○ 主体的に課題を追究し、自分の声で表現できる力を高める

「課題設定」児童が「伝え合いたい」と思える

「学習活動の工夫」を行う。

児童の主体的・自治的活動の推進